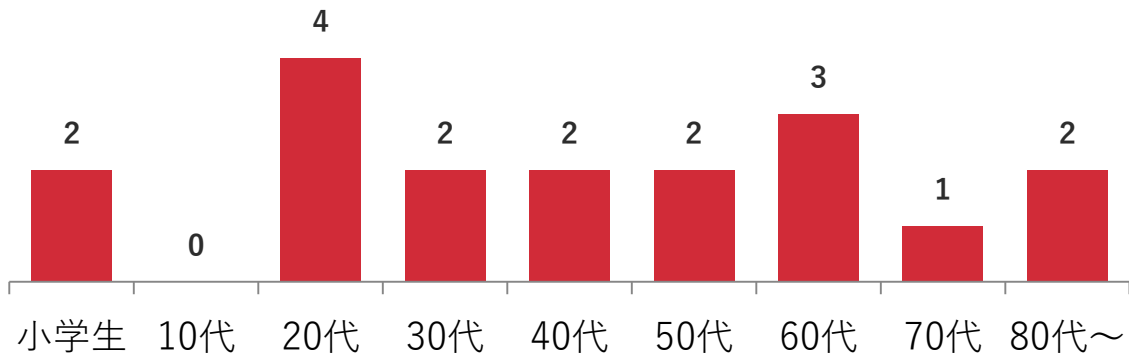


報告事項①

第1回町民ワークショップ開催概要

- 日時：2026年7月1日（水）16:00～18:00
- 場所：奥多摩町福祉会館
- 周知方法：全戸配布チラシ、防災無線、小中学校へのチラシ配布
- 参加者：21名（町民・町内事業者・関係者・役場職員含む）**参加者は小学生～80代の全世代。**
- 進め方：自己紹介ののち、3テーマをグループディスカッション & 全体シェア；①奥多摩の「宝」 ②「もったいない（課題）」 ③「ありたい姿」
- アンケート回収：18枚（回収率 約90%）

Q5 参加者の年代（小学生～80代の全世代）



（実施後アンケート結果・有効回答数18件より）

全戸配布したワークショップ広報チラシ（一般・子供向け）

全戸配布シリーズ 第1回

奥多摩町観光産業振興計画 実施ワークショップ

観光のまち・奥多摩の“これから”を、いっしょにつくろう。

町民の方なら、どなたでも参加できますよ！

いっしょに考えよう！ I♥奥多摩

奥多摩町は「観光立町」を掲げ、第1期観光振興計画に基づく「奥多摩町観光産業振興計画」の策定を進めています。この計画に町民の皆さまの声を反映させるため、今年度、町民の方ならどなたでも参加いただけるワークショップを全戸周知します。奥多摩で暮らすだけでなく「うれしい・楽しい」と感じ、「大切な人に来てほしい」と思える奥多摩町へ。その実現に向けて、皆さまのお声をぜひお聞かせください。まずは第1回、お集まりください。

第1回 開催概要

2026年7月1日（水）
16:00～18:00（2時間）

会場 奥多摩町 福祉会館 1F 集客室

対象 町民の方（どなたでも）※小学生は保護者同伴

定員 20名（※先着順）

参加費 無料 持ち物 なし（手ぶらでOK）

お申し込み方法 町民の方へは、福祉会館または役場駐車場をご利用ください。

こんなことをします

グループに分かれて、わいわい語り合います。

- 奥多摩町の課題と、魅力・資源を出し合う
- 「知ってほしい、奥多摩のいいところ」
- 「奥多摩をもっとこうしたい」
- 奥多摩町の「ありたい姿」を語る
- 「奥多摩がこうなったらいいな」
- 「こんな人が奥多摩にもっと来てほしい」
- グループごとに発表し、全体で共有する

お申し込み方法

QRコードを読み取り、申込みフォームへ

お申し込み期限 6月22日（月）まで

お問い合わせ先 奥多摩町観光産業振興課 TEL 0428-83-2295

今後のスケジュール（全3回・予定）

第1回 2026年7月1日（水）奥多摩町の課題・魅力・ありたい姿を考える

第2回 2026年9月30日（水）これからの奥多摩町の観光産業を考える（どんな人に来てほしいか、どうなしてほしいか）

第3回 2026年11月11日（水）奥多摩町観光産業振興計画（策定）を知る

3～5人くらいで

奥多摩町観光産業振興計画 実施ワークショップ

奥多摩の未来を、いっしょに考えよう！

奥多摩の「宝」や「こうなったらいいな」を、まかせてね！

奥多摩町のイベント

奥多摩の未来を、いっしょに考えよう！ I♥奥多摩

奥多摩町は「観光立町」を掲げ、第1期観光振興計画に基づく「奥多摩町観光産業振興計画」の策定を進めています。この計画に町民の皆さまの声を反映させるため、今年度、町民の方ならどなたでも参加いただけるワークショップを全戸周知します。奥多摩で暮らすだけでなく「うれしい・楽しい」と感じ、「大切な人に来てほしい」と思える奥多摩町へ。その実現に向けて、皆さまのお声をぜひお聞かせください。まずは第1回、お集まりください。

第1回 開催概要

2026年7月1日（水）
16:00～18:00（2時間）

会場 奥多摩町 福祉会館 1F 集客室

対象 町民の方（どなたでも）※小学生は保護者同伴

定員 20名（※先着順）

参加費 無料 持ち物 なし（手ぶらでOK）

お申し込み方法 町民の方へは、福祉会館または役場駐車場をご利用ください。

こんなことをします

グループに分かれて、わいわい語り合います。

- 奥多摩町の課題と、魅力・資源を出し合う
- 「知ってほしい、奥多摩のいいところ」
- 「奥多摩をもっとこうしたい」
- 奥多摩町の「ありたい姿」を語る
- 「奥多摩がこうなったらいいな」
- 「こんな人が奥多摩にもっと来てほしい」
- グループごとに発表し、全体で共有する

お申し込み方法

QRコードを読み取り、申込みフォームへ

お申し込み期限 6月22日（月）まで

お問い合わせ先 奥多摩町観光産業振興課 TEL 0428-83-2295

今後のスケジュール（全3回・予定）

第1回 2026年7月1日（水）奥多摩町の課題・魅力・ありたい姿を考える

第2回 2026年9月30日（水）これからの奥多摩町の観光産業を考える（どんな人に来てほしいか、どうなしてほしいか）

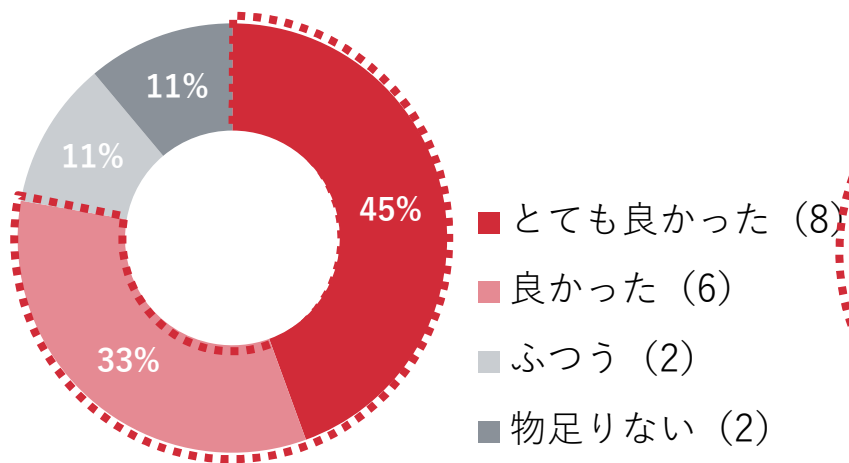
第3回 2026年11月11日（水）奥多摩町観光産業振興計画（策定）を知る

報告事項①

第1回ワークショップ参加者アンケート サマリー（有効 n=18）

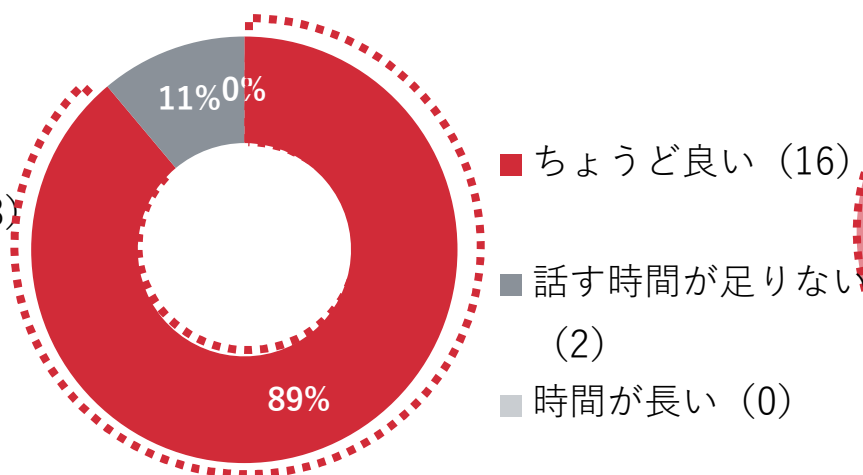
満足度は肯定78%、次回参加は前向き83%。→継続参加を促し、計画実行に向けた意識醸成に繋げたい。

Q1 ワークショップの満足度



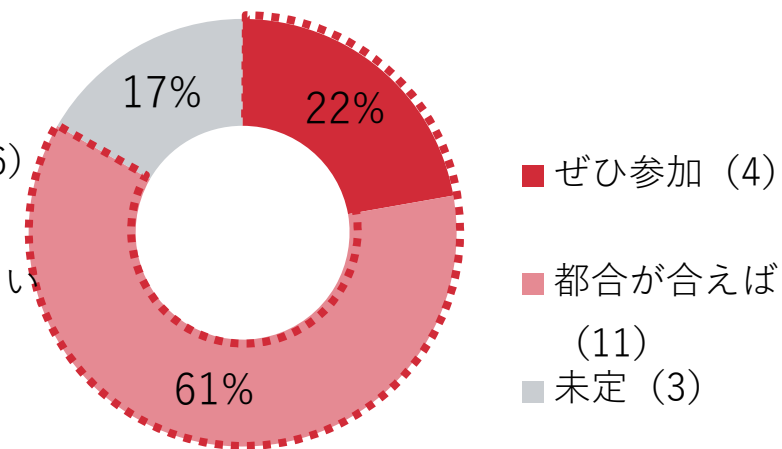
肯定 78%

Q2 進め方（時間・グループ・テーマ）



ちょうど良い 89%

Q4 次回（9/30）への参加意向



前向き 83%

報告事項①

第1回ワークショップにて出された声（宝・課題・ありたい姿）

町民の声を「宝・課題・ありたい姿」の3つに整理

①奥多摩町の「宝」

- 自然・景観（渓谷、鍾乳洞、湖、ダム清流、星空、森林、動物）
- 人柄・気質、一致団結
- 食・特産：わさび・わらび・蜂蜜・川魚・ジビエ・地ビール
- 都心から最も近い自然（駅からすぐ渓谷）
- 祭り・伝統芸能・歴史・古い橋/寺/神社

②奥多摩町の「もったいない（課題）」

- 移動の足＝二次交通・公共交通が弱い
- 店/宿/温泉/遊び場が少ない、電波・ネット弱
- 空き家・空き店舗が未活用
- 人口減・担い手/連携不足
- 素材はあるが商品化・発信が弱い
- 森林・鳥獣（鹿）の管理

③10年後の奥多摩町のありたい姿

- 森林経営・製材／養殖・漁／特産の商品化
- 若い世代増・移住定住・“奥多摩に住む”誇り
- 立川との広域連携・景観条例
- 道の駅／河原BBQ・キャンプ／誘致
- 名字・落人・カップパ伝説の物語化
- 計画より“実践”を（テーマは小分けで）

報告事項①

所感・第2回への示唆

- 多世代・高満足で好スタート。今後の委員会やワークショップでの施策具体化を進めるとともに、「主体者・自分ごと化」をワークショップなどを通じて進める。
- 第2回WS（9/30）は対話時間を厚く／テーマを絞る（「話す時間が足りない」の声）。
- 全3回の町民ワークショップは進めつつ、併せて個別具体の声を拾い反映するため、**古里小学校でのワークショップ、事業者向け、役場若手職員向けのワークショップをそれぞれ開催予定。**

報告事項①

ワークショップ開催の様子

